

JBA バイオリーダーズ研修 2022

～ オープンイノベーション時代の事業化企画研修 ～

募集要項

JBA 一般財団法人バイオインダストリー協会



JBA バイオリーダーズ研修2022 開催概要、募集要項

→ 開催日時、 場所

日時： 2022年7月21日（木）～7月23日（土）
場所： セミナーハウス クロス・ウェーブ幕張(千葉県・千葉市)

→ 募集人数

30人

→ 募集対象

- JBA法人会員でバイオの研究開発に携わる人材
- 年齢は**30歳前後**
- 新型コロナ対策として事前のPCR検査などへのご協力をお願いします（JBA手配）

→ 参加費

15万4千円（税込）／人

（注）研修中の食事・宿泊料込。開催地までの交通費は自己負担。

→ 募集期限

2022年5月13日（金）

*） 参加希望人数だけを先に事務局にご連絡いただければ、枠を確保することが可能です。
詳細は事務局までお問い合わせください。

*） 万一、新型肺炎の影響で研修の開催が困難になった場合や事前の検査で参加できなくなった場合は、キャンセル料はいただきません。

→ 問い合わせ、 申込先

一般財団法人バイオインダストリー協会
バイオリーダーズ研修事務局
担当：村山、成田（bioleaders@jba.or.jp） TEL：03-5541-2731

徹底した新型コロナ対策

→ 事前の対策

- ・研修開始の2週間前から研修当日までの間に、PCR検査を2回受けていただき陰性確認を参加条件といたします。（詳細は事務局よりご案内します）

→ 研修会場での対策

- ・以下の対策を講じ、ご参加の皆さんの安全を確保します。
「研修会場到着時と毎日の検温」「研修会場の十分なスペース確保とアクリル板の設置（広いホールにて収容人数の1/4程度で研修を行います）」「入退出時の手指消毒」「研修時間内のマスク着用」「会場での定期的な換気の実施」など、集合研修に関する厚労省指針（事務連絡*）に準じた対策を徹底します。

* <https://www.mhlw.go.jp/content/000630840.pdf>
<https://www.mhlw.go.jp/content/11920000/000648042.pdf>

→ オンラインの活用など

- ・Web会議システムなどを活用し感染機会の低減を図ります。
「企業トップレクチャー」「最終発表会」「オンラインでの懇親会」など
- ・その他：ファシリテーター、研修事務局は全員3回目のワクチン接種済みで参加予定です。

研修のねらい、育成項目

→ 研修のねらい

オープンイノベーションの有用性が広く認められるようになったことから、外部技術を適正に評価し、外部機関と連携して研究開発を進めることのできる人材が求められています。本研修ではそのような認識の下、グループワークを通して、技術シーズから新事業を創造する体験を提供します。また、異業種人材が集まる本研修で築かれるネットワークは、今後の貴重な資産になります。

→ 育成項目

専門スキル

- ・ バイオ技術の応用可能性評価
- ・ 知財戦略
- ・ マーケティング戦略
- ・ 事業収支予測 等

ソフトスキル（ヒューマンスキル）

- ・ コミュニケーション力
- ・ リーダーシップ
- ・ 課題発見・解決力
- ・アントレプレナーシップ 等

参加者の声

- ・ 特許の実例を用いながら実践的な事業計画書立案の経験ができて有意義だった。
- ・ 同年代の若手研究者と交流し、お互いを刺激し合える機会となった。他社の同年代の方とのコネクションが形成できたことは今後の財産になる。
- ・ 普段は事業採算性まで詰めて考えることはほとんど無いため、この経験は社内のテーマ提案にも役立つと感じた。
- ・ 創薬業界のトップの講演で、トップが目指している日本の創薬の方向性を確認することができた。

プログラム

1. 事業化企画演習

グループワーク：5～6名×6チームに分かれ、与えられた技術シーズに基づき事業計画を作成。

表彰：審査員による評価 ⇒ 優秀チームを表彰。

教材：国内アカデミアから出願された特許案件から教材を設定。

技術分野は① 医薬・医療、② 化学、③ 農業・食品分野。

チーフ・ファシリテーター：松本 正 氏
(株式会社 レクメド 代表取締役社長)



グループワーク風景

2. 企業トップの講演

上野 裕明 氏 (田辺三菱製薬株式会社 代表取締役社長)

梅川 忠典 氏 (リージョナルフィッシュ株式会社 代表取締役社長)

JBA バイオリーダーズ研修2022 カリキュラム

開催前	<ul style="list-style-type: none">◆ 事前学習（会社設立、特許の基礎知識など）◆ グループワーク課題の提示◆ メーリングリストによる自己紹介、グループ分け
1日目 (7/21)	<ul style="list-style-type: none">↓ オリエンテーション↓ グループワーク（事業方向性の決定）↓ 企業トップレクチャー： 上野 裕明 氏（田辺三菱製薬株式会社 代表取締役社長） 梅川 忠典 氏（リージョナルフィッシュ株式会社 代表取締役社長）
2日目 (7/22)	<ul style="list-style-type: none">↓ グループワーク（中間発表資料の作成）↓ 中間発表、講評↓ グループワーク（方向修正、最終発表資料の作成） ※ 深夜まで続くことがあります
3日目 (7/23)	<ul style="list-style-type: none">↓ 最終発表会（web+リアル）↓ 講評、表彰

参考) 最近の参加者の所属企業

旭硝子(株)、旭化成ファーマ(株)、アサヒクオリティアンドイノベーションズ(株)、味の素(株)、アステラス製薬(株)、江崎グリコ(株)、(株)カネカ、協和キリン(株)、キリンホールディングス(株)、合同酒精(株)、サントリーグローバルイノベーションセンター(株)、第一三共(株)、第一三共ヘルスケア(株)、大日本住友製薬(株)、タカラバイオ(株)、武田薬品工業(株)、田辺三菱製薬(株)、中外製薬(株)、千代田化工建設(株)、帝人ファーマ(株)、トヨタ自動車(株)、(国研)農業・食品産業技術総合研究機構、日立プラントサービス、富士フィルム(株)、Meiji Seikaファルマ(株)、三菱ケミカル(株)、横河電機(株)、ロート製薬(株) (50音順)